



中芸高校キャラクター「ユズ実ちゃん」



「ササ代さん」

中芸学発表会「中芸地域の明日を拓(ひら)く」(校内発表)

田野町ふれあいセンターにおいて、午前中に「中芸地域の明日を拓く」をテーマに、中芸高校における地域学習の成果発表を行いました。今年度は3年ぶりに地域の方や保護者等の皆様にも見ていただきながら、1年生は田野町の探究に、2、3年生は中芸地域の探究に、各班でテーマを決め、夏から取り組んできました。午後は中芸地域の中学校、山田特別支援学校田野分校との合同発表会を行いました。それぞれにすばらしい発表でした。ご協力いただいた皆様、まことにありがとうございます。今後の学校生活に活かしていきたいと思ひます。

発表内容(テーマ) 午前の部

- 1年生
    - ①特産物調査隊(田野町の特産物)
    - ②本井光秀(田野町の「映えスポット」を発信するフリーペーパー)
    - ③ASM2(田野町の農業)
    - ④海塩隊(海の宝石)
  - 2年生
    - ①チームFarmers(良心市で地域とつながろう)
    - ②たの田野おきやく調査隊(田野町の地域イベント)
    - ③アユ釣り班(鮎釣りの魅力を伝える)
  - 3年生
    - ①中芸高校猟友会(中芸地域の加害鳥獣の活用法)
    - ②クリーンアップ(中芸地域を清掃)
    - ③奈半利ARHY(やはり奈半利く奈半利のえいとこ探しちやる)
- 感想**  
子どもたちのアイデアだけでなく、地域や企業の方とも関わり、取り組みを進めていることに感心しました。各グループが大きなプロジェクトを始めている実業家にも見えました。とてもすばらしい発表でした。  
中芸学を通じて普段から自然に地域に密着していくことが大切だと思ひます。発表、声の出し方について、もう少しゆつくり、強弱をつけてはつきりと、工夫が必要ですね。  
アンケート等の対象が身内ばかりのケースが多い。モニタリングの対象を外部に求めると、もっと説得力が上がります。部外者を相手にする場合、ぜひそうしてください。  
生徒が主体となって、調べたり、企画したりしている姿を見て、とてもいいと思ひました。本校卒業生も生き生きと活動したり、発表出来ていて良かったと思ひます。  
生徒さんの頑張りが見ることができて良かったです。  
アユ釣り班について、ダムからはじまりことまかく調べ、わかりやすく大変良かったと思ひます。感動しました。言うことなし。人を引きつける内容でした。

令和4年度『中芸学』発表会



「総合的な学習・探究の時間」中芸地域中高合同発表会

各学校 発表テーマ 午後の部

- ①安田中学校  
福祉の街やすだ  
〜誰もが暮らしやすいまちにするためには〜
- ②田野中学校  
全校販売学習プロジェクト  
田野町と田野恋茶PR大作戦
- ③山田特別支援学校田野分校  
田野町の魅力を発掘しよう
- ④北川中学校  
ファンを増やすために、北川村の魅力を発信しよう
- ⑤馬路中学校  
馬路村のために自分たちができることは何か考える
- ⑥中芸高校  
鮎釣りの魅力を伝える



3年生

2年生

1年生

安田中

田野中

馬路中

北川中

田野分校

ホームマツチ 12月22日

結の丘ドームにて全学年でホームマツチを行いました。ブルーとオレンジの2チームに分かれ、バレーボール、大縄跳び、玉入れ、借り物競争で競い合いました。結果 優勝 オレンジチーム 準優勝 ブルーチーム

表彰 第38回高円宮杯 日本武道館書道大会

大会奨励賞 (1年) 山崎 曾我 (2年) 川田 小松楓 (3年) 淡路真 宗石 安岡

特選

感謝状

警察から、交通安全等の長年の取り組みに対し、感謝状が贈られました。また、内閣府交通安全白書に中芸高校の取り組みが紹介されました。引き続き、交通安全を意識し、事故のないように気をつけていきましょう。

3年進路LH 1月12日

3年生はいよいよ中芸高校を卒業する日が近づいてきました。一人ひとりの進路は違いますが、進路ロングホームではそれぞれが社会へ出るときのことを見すえ、挨拶の大切さなどを学びました。

